

治療初期の全身症状と休職を経て 7～8 年後に顔・体のかゆみが軽減した成人アトピーの経過 (32 歳 男性)

症例 ID：001-30-TM3 | 記録日：2016 年 5 月 23 日

1. 診断・治療前経過

高校生頃からアトピー様の皮膚症状があり、外用薬で対応していました。小児期から喘息と眼のかゆみに対する薬も使用していました。

24 歳頃に松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	高校期から皮膚症状に外用薬を使用し、小児期から喘息・眼症状に対する薬を使用しました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	小児期から 20 歳代前半まで断続的に使用しました。
中止時期	松本医院での治療開始時期です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
24 歳頃	治療開始	煎じ薬、漢方入浴、外用処置を開始しました。
開始 1 週間以内	急性悪化	全身に皮疹が出て、眼の分泌物で起床時に眼が開けにくくなりました。
開始約 1 か月	休職	精神的・身体的負担が強く、会社を 1 か月休みました。
治療 2～3 年	経過中	顔の赤みと全身のかゆみが残りながら治療を続けました。
治療 5 年頃	再燃	職場変更と長時間勤務の時期にかゆみが強くなり、約 1 年続きました。
治療 7～8 年	改善傾向	顔の赤みと全身のかゆみは比較的落ち着き、時折症状が出る程度となりました。

4. ピーク時期

ピークは治療開始後 1 か月頃、全身症状と眼の分泌物が強く、精神的にも仕事を続けることが難しくなった時期です。

5. 困りごと

- ・治療初年度は入浴・外用処置に時間と費用がかかりました。
- ・治療 5 年頃には長時間勤務と職場環境の変化に伴い、再燃が続きました。

6. 経過のまとめ

治療 7～8 年後には、顔の赤みと全身のかゆみが比較的落ち着き、時折症状が出る程度となりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。